

イベント OSHIRASE NAVI

100キロチャレンジマラソン

第27回100キロチャレンジマラソンが9月24日に開催されます。早朝のスタートとなりますが、皆さんの声援をお願いします。

【日時】9月24日 4:30スタート
【コース】角館交流センター～駅通～立町～角館郵便局～横町～東勝楽丁～表町～国道46号～国道105号～北秋田市
【問合せ】仙北市体育協会 ☎54-3474

イベント OSHIRASE NAVI

新そばフェスタ2017

そば生産者がイベントにあわせて作付けた新そばを振る舞います。そばの郷仙北市の採れたてのそばを味わってみませんか。地元野菜やおやき等の販売も行います。

【日時】9月30日 11:00～15:00
【場所】石神会館(田沢湖生保内字阿気242)
※会場周辺に臨時駐車場があります。
【主催】遊楽3トピアそば会議
【内容】▶仙北市産の新そば冷かけ700円
▶地元野菜、おやき、とんぼ玉等販売
【問合せ】仙北市農山村体験デザイン室 ☎43-3353



イベント OSHIRASE NAVI

平成29年神代地区長寿を祝う会

対象者の皆さま(75歳以上の方)には、案内状が届きます。ぜひ、皆さまお誘い合わせのうえご来場ください。

【日時】10月4日 10:30～15:00
【場所】あきた芸術村 ゆぼぼ本館「紫苑」
【参加料】2,000円(弁当代)
【内容】▶式典の部 記念講話 市川晋一氏(西明寺・松木内診療所長)
▶祝宴の部 招待演芸 浅野沙樹ほか(二代目浅野梅若会)
【問合せ】神代地区長寿を祝う会実行委員会事務局(神代地域運営体) ☎44-2112



イベント OSHIRASE NAVI

第32回 生保内節全国大会

【日程】9月23日(土)・24日(日) 9:00開会
▶23日:一般の部予選、アトラクション
▶24日:年少者の部、一般の部準決勝・決勝、アトラクション、表彰式
【場所】仙北市民会館 《入場無料》
【ゲスト】▶第31回大会優勝者 太田ななこ
▶第22回大会優勝者 浅野江里子
▶第27回大会優勝者 加藤幸憲
▶角館高校飾山囃子部
【問合せ】生保内節全国大会事務局(仙北市民会館内) ☎43-3143



イベント OSHIRASE NAVI

平成29年度 仙北市交通安全フェア

交通ルールの遵守と正しい交通マナーの向上を図ることを目的に交通安全フェアを開催します。子どもから大人まで楽しみながら体験できるコーナーを用意しています。来場された方々には交通安全啓発品や風船をプレゼントします(数に限りがあります)。ぜひご来場ください。
【日時】9月30日 11:00～14:00
【場所】タカヤナギ 角館ワンダーモール 駐車場
【内容】▶子ども安全免許証(顔写真付き)の発行 ▶バトカーの展示・乗車体験 ▶シートベルト着用効果の体験 ▶反射材効果の体験
【問合せ】▶仙北市交通安全対策協議会事務局(仙北市総合防災課内) ☎43-1115



イベント OSHIRASE NAVI

～聴いて良かった!アロエベラの効能～ 第2回「アロエベラ健康講座」のご案内

アロエベラは、腸内環境や免疫機能の改善、皮膚の保湿など美容と健康維持に役立つハーブとして大変注目されています。今回の講座では、アロエベラの正しい活用方法とその可能性について専門家から耳寄りな情報を伺います。アロエベラの苗を差し上げる抽選会もありますので、お気軽にご参加ください。
【日時】9月26日 13:00～15:00
【場所】田沢湖総合開発センター
【講師】佐藤昭治氏(日本成人病予防協会 健康管理士 一般指導員)
【参加料】無料
【問合せ】日本リンパエステーション協会 加藤 美津子 ☎090-4310-4041



イベント OSHIRASE NAVI

～農山村でのんびりと～ 第6回農村で楽しむ仙北は♡あーと展開催

市内の農家民宿をギャラリーに見立てた会場で、県内外の作家さんの作品を展示販売します。
作る人の思いが込められた陶器や布小物、農産物加工品など19組が出店します。地元の方々とふれ合いを楽しみながら、農村での過ごし方を満喫してみませんか。
【日時】9月30日(日)・10月1日(月) 10:00～16:00
【場所】▶どんぐり山荘(田沢湖生保内字下高野72-30) ▶サウンズグッド!(田沢湖田沢字瀧前160-58) ▶民宿 惣之助(田沢湖生保内字阿気128) ▶かまど(田沢湖生保内字黒沢138-1) ▶輝湖(田沢湖瀧字蛭児堂90-2) ▶のどか(西木町上荒井字下橋元97-2)
【主催】仙北市農山村体験推進協議会
【問合せ】仙北市農山村体験デザイン室 ☎43-3353



妊娠期～子育て期まで切れ目のない支援をします。

【電話相談/仙北市保健課】
《固定電話》☎55-1112
《携帯電話》☎080-2813-0835



RSウイルス感染症が流行しています

- ▶動向/7月に流行の段階に入り、このまま増加し秋まで続く予想されています。
- ▶RSウイルス感染症とは/乳幼児に多い呼吸器感染症です。生後1歳までに半数が感染し、2歳までにほぼ100%の小児が初感染するとされ、生涯にわたって何回も感染を繰り返します。
- ▶症状/発熱や鼻汁などの上気道感染症状から細気管支炎や、肺炎にいたるまで呼吸器の症状がでます。ほとんどの場合、1～2週間で回復しますが、重症例では入院が必要な場合もあります。潜伏期間は2～8日、多くは4～6日とされています。
- ▶感染経路/飛沫感染と接触感染です。また、感染力が強いので、家族感染や集団生活での流行を起こしやすいとされています。
- ▶予防方法/
 - ①手洗い、手指消毒
 - ②ドアノブや手すりの消毒
 - ③子どもがよく触れるおもちゃの消毒(消毒用エタノール)
 - ④子どもがよく触れるぬいぐるみや毛布等の洗濯

妊娠・出産・育児

Q & A

- Q 妊娠しました。どんな手続きをしたらいいですか?
A 最初は、産婦人科を受診して、妊娠を確定してください。
- Q 出産が近づいたら、何ができるというわけでもなく不安感のような気持ちです。どうしたらいいですか?
A 職場の先輩ママなど身近な人に話してみよう。
- Q 迷わずに「なないろ相談専用電話」に相談してみよう。
A 080-2813-0835
- Q 妊婦健診受診券発行に時間がかかりますので、待っている間にマタニティ教室として、管理栄養士・栄養士と保健師からの話があります。
A 同時に個別相談を行い、妊娠期の支援プランを作成します。
- Q 妊婦健診受診券発行に時間がかかりますので、待っている間にマタニティ教室として、管理栄養士・栄養士と保健師からの話があります。
A 妊婦健診受診券発行に時間がかかりますので、待っている間にマタニティ教室として、管理栄養士・栄養士と保健師からの話があります。
- Q 母子健康手帳の発行を受けたい。
A 母子健康手帳の発行を受けたい。
- Q 母子健康手帳の発行を受けたい。
A 母子健康手帳の発行を受けたい。
- Q 母子健康手帳の発行を受けたい。
A 母子健康手帳の発行を受けたい。



お知らせ OSHIRASE NAVI

稲刈りの前に点検を！

稲刈りのシーズンを迎え、穀物乾燥機やコンバインなど、農業用機械の稼働が始まります。例年、農業用機械等からの火災が発生していますので、稼働する前に点検し、安全に使用しましょう。

- ▶機械に異常や異音がしないか、稼働前に点検をしましょう。
- ▶エンジン、マフラー等高温になる部分を清掃しましょう。
- ▶稼働中に異変を感じたら停止し、速やかに業者の点検を受けましょう。



▶昭和50年以前に製造された200V電源の低圧進相コンデンサは自然発火の恐れがあるため、業者から点検を受けましょう。

【注意】農業用機械だけでなく、農作業小屋内の電気配線等からの火災も例年発生しています。電気配線をネズミがかじって発火したり、コンセントや差込プラグにほこりが溜まって発火するなど、さまざまな形で火災が発生しています。そのため、農作業小屋の点検も行いましょう。

【問合せ】角館消防署 ☎54-2302

お知らせ OSHIRASE NAVI

介護保険事務所からのお知らせ
介護保険住宅改修受領委任払事業者の
新規・更新登録研修会の開催について

住宅改修費の支給に係る受領委任払事業者は登録申請が必要となり、下記日程の研修会を受講された事業者のみ登録申請が可能になります。既に登録されている事業者も今回の研修会を受講していただくことで受領委任払事業者の更新登録が可能になります。この研修では、受領委任払いを利用して住宅改修を行った際の流れや介護保険の給付対象になる住宅改修の項目、よくある質問などを内容とします。

受領委任払いとは… 被保険者から受領委任を受けた住宅改修業者には介護給付内工事代金の1割または2割を被保険者から支払われ、残りの9割または8割を介護保険事務所から支払われる制度

【日時】10月30日(日) 新規登録 13:20～16:00 (受付13:00～)
更新登録 14:40～16:00 (受付14:30～)

【場所】仙北ふれあい文化センター (大仙市堀見内字元田茂木7-1)

【申込書】OS介護ネット (<http://www.oskaigonet.or.jp/>) よりダウンロードし、FAXまたは郵送で申し込みください。(申込期限：10月13日(金))

【申込・問合せ】介護保険事務所指導監査班 ☎0187-86-3911
FAX 0187-86-3914

お知らせ OSHIRASE NAVI

国民年金基金からダイレクトメールが送付されます

国民年金基金は、老齢基礎年金の上積み年金として給付を行う、公的な年金制度です。基本型は65歳受給開始ですが、20歳以降に60歳から支給のタイプもあります。9月下旬に加入対象者あてダイレクトメールが送付されます。

この機会に、詳しい資料をご覧になってみませんか。

【問合せ】秋田県国民年金基金 ☎0120-65-4192



お知らせ OSHIRASE NAVI

「免許よし！ヘルメットよし！自賠責は!?!」

交通事故による死傷者数は年々減少傾向にあるものの、平成28年の事故発生件数は約50万件、死傷者数は約62万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。自賠責保険・共済は、全てのクルマ・バイク1台ごとに加入が義務づけられていて、加害者の賠償責任を担保することで、被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の救済を目的としています。

【自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反です！】自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、自動車損害賠償保障法に基づき、原動機付自転車を含む全ての自動車に加入が義務づけられていて、自賠責保険・共済なしで運行することは法令違反ですのでご注意ください。

【問合せ】国土交通省東北運輸局秋田運輸支局 ☎018-863-5813

お知らせ OSHIRASE NAVI

ふるさと彩発見～さきがけ in 仙北 からお知らせ

【問合せ】仙北市地方創生・総合戦略室 ☎43-3315

山の分校コンサート

- 思い出の潟分校 体育館
- 9月30日(土) 13:00～15:30

【内容】▶「ニョッキーズ」弾き語りライブ ▶「パンだらけ」ドラム缶バンドライブ ▶「安藤満里・佐藤貴子」クラリネット&マリンバ ▶「クニマスの色はいのち色」コンサートステージ

- 10月1日(日) 10:00～15:00

【内容】▶「大木彩乃ライブ」弾き語りライブ ▶「砂丘」▶「和力」▶「スイングチェリース」

思い出の潟分校・食ブース
～うまいもの祭り～

- 思い出の潟分校 校庭
- 9月30日(土)・10月1日(日) 11:00～15:00

【出店】▶花輪ホルモン暫屋 ▶鶴の湯温泉 ▶照井精肉店 ▶アロマ田沢湖

このほかにも、様々なイベントが開催されますので、ぜひご来場ください。詳しくは、広報9月1日号をご覧ください。

シャトルバス運行時間のお知らせ

当日は、田沢湖畔イベント広場(駐車場)、思い出の潟分校、田沢湖クニマス未来館の各会場間をシャトルバスが運行しますので、ご利用ください。

	田沢湖畔 イベント広場	思い出の潟分校	田沢湖 クニマス未来館	田沢湖畔 イベント広場
1号車	9:00	9:20	9:30	10:00
2号車	9:20	9:40	9:50	10:20
3号車	9:40	10:00	10:10	10:40

※以降、16時まで20分間隔で発着します。

かくのだてフィルムコミッション
ロケーションだより
Kakunodate Film Commission

かくのだてフィルムコミッションは、これまで様々な映像作品の支援を行ってきました。地域の方々にもエキストラ等、撮影の協力をいただいています。最近では、市内での撮影を見かける機会が多くなっています。か、撮影の協力について、住民の方々にも快く対応していただいています。さて、今回は、フィルムコミッション(以下FC)の基本に戻ったお話をしたいと思います。

かくのだてFCは、ロケ支援について、FCの「3つの要件」に沿って活動を行っています。

1つ目は、非営利の機関であり、無償のサービスを提供していること。制作する側と金銭のやりとりを行わない関係を保つため、資金の援助等を行っていません。撮影に関わる組織ということで、映像作品を制作するための費用を集める役割として声がかかることがありますが、そういうわけでお受けしていません。

2つ目はワンストップサービスを行っていること。地域内の撮影に関して、必要な情報の提供、宿泊、食事等の手配や、公共施設の使用許可申請、警察署への道路使用許可申請、エキストラの手配まで一括して対応します。

3つ目は、作品を選ばないこと。FCは「表現の自由」を尊重し、作品の内容によって支援の可否を決めてはなりません。撮影される候補地の所有者や管理者から、作品内容や条件により断られる場合もあります。実際に、サスペンスドラマの殺害現場の撮影を、かくのだてFCが支援することになったのですが、テレビで放映されるとお店のイメージが悪くなるからと断られたこともあります。

今後かくのだてFCは、ロケ誘致や支援活動を通じて地域振興に貢献してまいります。市民の皆さまにも、FC活動の基本をご理解いただいた上で、ご協力をお願いしたいと考えています。



道路使用許可を得た武家屋敷通りでの撮影

(会長 坂本 洋)